

北九州市立霧丘中学校 学校通信

われら若者 NO. 14

平成26年11月13日 校長 篠崎政義

HPアドレス <http://www.kita9.ed.jp/kirigaoka-j/>

<校訓>

「自主」自ら学び正しい行動ができる生徒

「明朗」明るくあいさつできる元気な生徒

「努力」くじけず目標に向かって頑張る生徒

霧丘を舞台に文化の祭典！



去る10月31日（金）、保護者・地域の皆様をお招きし、学校開放週間の最後を飾る本校文化学習発表会を開催いたしました。発表の場となったステージや展示会場では、事前開催された各学年合唱コンクールの上位入賞クラスや学年の合唱をはじめ、生徒会演劇、学年の取組、各部活動や教科学習の成果が披露されました。また、北九州市イングリッシュコンテストに学校代表として参加した、1年1組倉本竜弥くんの見事な英語スピーチに、会場が息をのんで聴き入る場面もありました。学級合唱のグランプリには、3年3組が輝き、霧丘中学校20クラスの代表として、11月7日（金）に行われた「小倉北区中学校連合音楽会」に参加し、堂々の合唱を披露してくれました。生徒会執行部の掲げた「Make our story」のスローガンにふさわしい、文化の香り高さ2学期となりました。学校開放週間の期間中、平日にもかかわらず足をお運びいただいた皆様に、厚くお礼申し上げます。



これがわがクラスのこだわりだ！

3の4 「3年生(先輩)の意地を張る」

私たち3年4組のこだわりは、「3年生(先輩)の意地を張る」ということです。「意地を張る」という表現は、良いイメージではないかもしれませんが、けれども私たち4組だけではなく、3年生のみんなは、行事や学校生活のあらゆる場面で、1・2年生(後輩)に楽しむことや真剣に取り組む姿勢を見せる立場にあると思っています。もちろん、全てがうまくいく訳ではありません。けれども担任の山下先生は、私たちの歩くべき道を気づかせてくれる先生です。私たちは自由に楽しみながらも、一緒に道を歩いているような気がします。中学生最後の年を、4組のメンバーでよかったと思えるように過ごしていきたいです。少しでも人として成長できるよう、これからも「意地を張り」続けていきます。



2の6「仲間の輪・クラスの和・・・」

2年6組の学級スローガンは、「わ」です。意味は、「仲間の輪」「チームの和」「クラスの和」などいろいろな「わ」です。このクラスは正直に言って静かなクラスとは言えませんでした。遅刻やチャイム席違反もたくさんありました。しかし、時間がたつにつれて遅刻も減ってきました。担任の林田先生のもと、私たちは日々学び 団結し合っています。いじめ、仲間割れがあれば、スローガンは守れません。このスローガンを守るためには、一人一人が意識して生活することが必要になってきます。このスローガンを守り、より良い学級を2年6組全員で築き上げていけるようにがんばります。

3の5「為(な)せば成る！」

私たち3年5組の紹介をします。学級目標は「為せば成る Where there is a will, there is a way .」です。Where there is a will, there is a way . は、「意志あるところに道は開ける」という意味です。何事にも強い意志を持って取り組み、勉強も行事も部活も受験も成功させようという気持ちを含めました。

そんな5組は、明るく毎日笑顔が絶えないのが特徴です。しかし、切り替えが遅く集中するまでに時間がかかってしまうのが課題です。受験も控えているので心配ですが、学級委員が中心となりクラス全員で、静かに落ち着いた雰囲気の中で授業を受けるクラスにしてみせます。そして、最後には感動ある3年間の集大成を見せたいと思います。

どんな壁でも、強い意志と強い団結力で乗り切れる。私たちはそんな3年5組を目指して頑張っています。

